志望理由書 添削のポイント

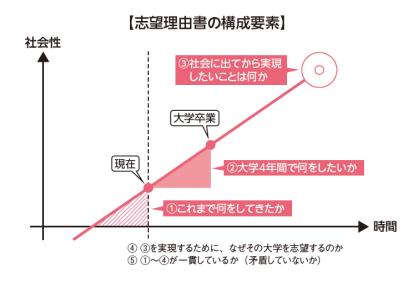
志望理由書を書かせた後は、添削の上、生徒の志望理由がさらに深まるようなアドバイスを行うことが 重要です。一方で志望理由書指導については、多くの教員からノウハウの不安や、ベテラン教員と経 験の浅い教員での指導レベルの差に課題を感じるというお悩みを伺います。

そのようなお悩みの解決に役立てていただくために、添削の具体的なポイントをお伝えします。

志望理由書の方向性を「三角形」で理解させる

志望理由書の執筆で重要なのは「大学4年間で何をしたいか」が明確に示されているか、その学びたいことが「これまで何をしてきたか」「社会に出てから実現したいことは何か」と結びついているかです。中央の三角 形からわかるように、過去と未来を結ぶのです。

過去と未来から導き出されるこの三角形が描けているか、まずはチェックしましょう。書くべき内容の方向性 を理解させることで、以後の添削の手間も減らせます。



添削指導の注意点

- ①生徒の人格を否定したり、傷つけたりする表現は避ける
- ②生徒を責めたり、やる気を削いだりする言い回しは避ける
- ③生徒の主張を最大限生かすよう、 表現をむやみに削ったり、書き換えたりしないよう気を付ける
- ④牛徒の理解度に合わせてわかりやすく指導する
- ⑤コメントはあいまいさを避け、メリハリを付ける
- ⑥褒められる

 筒所は褒め、

 生徒の強みを伸ばす
- ⑦生徒が修正に取り組みやすいように、具体的なコメントを心がける</br>

添削の評価観点 早わかり一覧

🛕 志望理由書の方向性を確認する5項目

- ① これまで何をしてきたか
- ② 大学4年間で何をしたいか
- ③ 社会に出てから実現したいことは何か
- 4 ③を実現するために、なぜその大学を志望するのか
- ⑤ ①~④が一貫しているか(矛盾していないか)

志望理由書作成に役立つ 特設Webサイトのご案内

大学に求める条件の整理から大学比較、そして実際に志望理由書を書くところまで使えるワークシートと記入例・記入解説動画をご用意。

▼アクセスはこちら!



https://qrtn.jp/kdjrb

B 内容をブラッシュアップさせる3観点 17項目

評価観点	指摘事項	添削例
意思表示	☑ 論述の方向性が設問の要求と合っていない	設問で要求されている○○について必ず 述べよう。
	▼ 事実や具体例の羅列になっている	言いたかった結論を考えて、明確に示そう。
	✓ よくある表現、抽象論に終始している	(よくある表現の部分について) より具体的に示そう。
	√ 前置きが長く、主張が弱い	志望のきっかけは短くまとめ、志望校を 選んだ理由を詳しく述べよう。
志望理由と 大学との マッチ	▽ 志望校の特長が挙げられていない	志望校の学びの特長を調べ直して、学び たいことを明確にしよう。
		志望校のカリキュラムや授業の特長を具 体的に説明しよう。
	学習環境や制度など、カリキュラム以外の特長 にしか触れていない	具体的な学びの内容を述べよう。
	実現したいことと志望校の特長が 結びついていない	志望校の特長が、将来の目標にどう生か せるかも述べよう。
	志望校で自分がどのように学びたいかが具体的 に述べられていない(主体性が見られない)	志望校の特長が、自分の学びたいことに どう生きるかも述べよう。
表記・文章の ルール /文章構成	✓ 段落文頭の1字下げができていない	段落の書き出しは1文字空けよう。
	₩ 敬体(です)と常体(である)が混在している	文体は統一しよう。
	✓ □語表現や俗語、略語を使用している	話し言葉は使わないようにしよう。
		志望理由書では「貴学」を使おう。
	✓ 一文が長過ぎる	一文が長くなり過ぎないよう、いった んここで文章を切ろう。
	✓ 極端に字数が少ない	制限字数の9割以上を目標に論述しよう。
	▽ 字形が乱れている	読まれることを意識して、丁寧な字を書 こう。
	✓ 1段落で構成されている/段落が少ない	600字の論述は3、4段落で構成することを心がけよう。